

SECURITY GUIDE

セキュリティー ガイド

ComuColorExpress FS2000C用



■ ごあいさつ

高性能プリントコントローラーComuColorExpress FS2000Cは、データを機器内でデジタル処理することができます。機器内にデータを蓄積するため、情報漏洩防止の観点から適切に管理を行っていただきますようお願いします。

また、プリントコントローラーはネットワーク接続機器でもあるため、ネットワーク接続のリスクの観点からも同様に管理が必要です。プリントコントローラーにはセキュリティーの機能が搭載されており、適切な設定方法によりセキュリティーリスクを低減することができます。

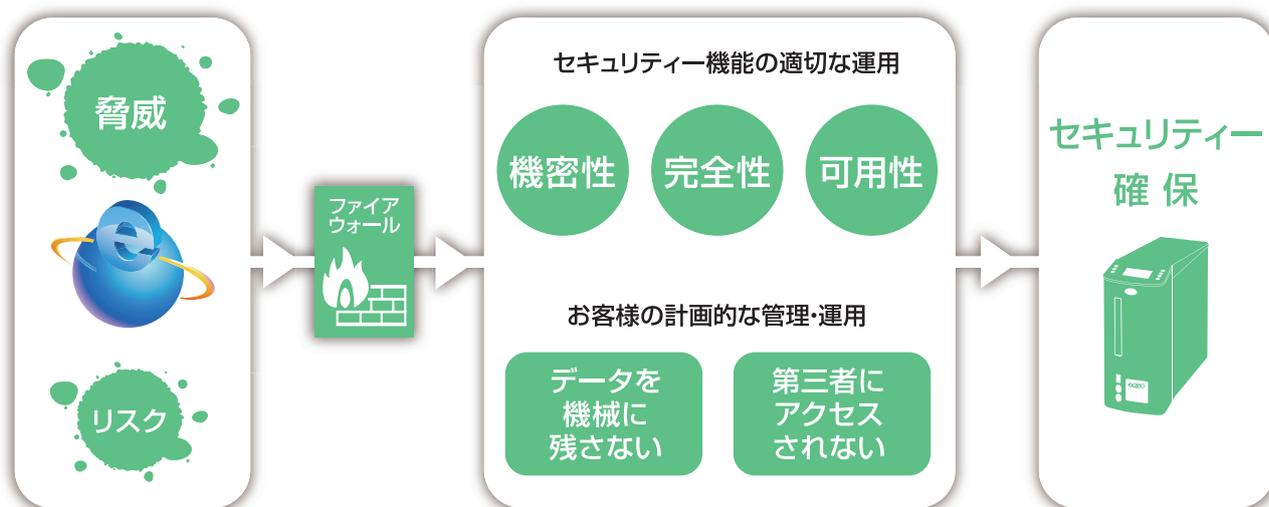
■ 目次

1	■ セキュリティー対策	02
2	■ セキュリティー機能	02
3	■ 管理者の役割	03
4	■ 改ざんや不正アクセスに対する安全性	03
5	■ ユーザー認証	04
6	■ 管理者パスワード	05
7	■ ユーザーデータ保護	06
8	■ 各種機能権限	07
9	■ ネットワーク保護	08
10	■ 不正操作追跡	08

1. セキュリティー対策

お客様の情報資産を漏洩や改ざんのリスクから守るために、お使いの機器について正しいご理解と運用が重要です。セキュリティー機能の適切な運用により、**機密性**（漏洩のないこと）・**完全性**（改ざんのないこと）・**可用性**（必要なときに使えること）の環境を保つことができます。

データを機器に残さない、第三者にアクセスされないよう、お客様のセキュリティー方針に基づいた計画的な管理・運用が望まれます。



2. セキュリティー機能

プリントコントローラーにはセキュリティーを確保するための機能が搭載されており、適切な設定をすることで利便性を高め、リスクの低い運用ができます。お客様の求めるセキュリティーレベルに合わせた設定で運用いただくため、各種機能をご紹介します。

3. 管理者の役割

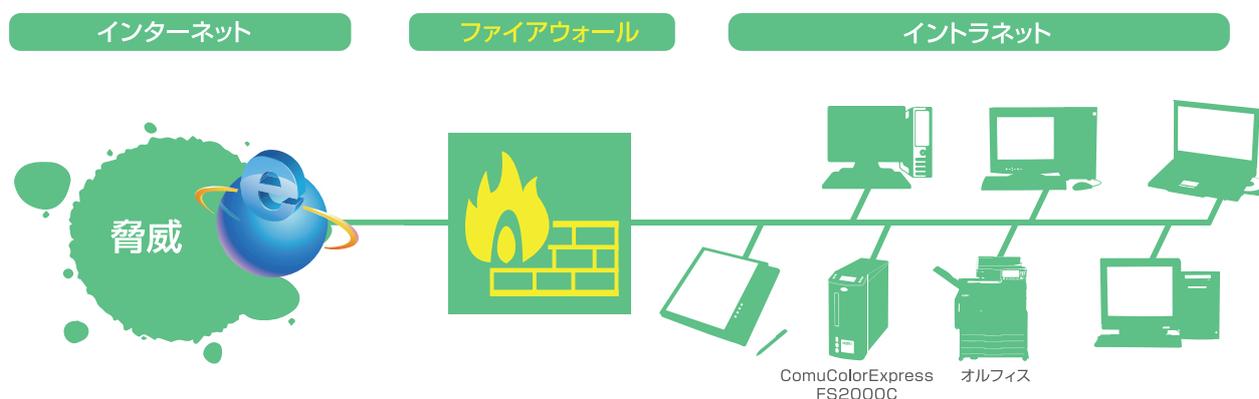
管理者は、セキュリティー方針に基づいた適切な運用が行われるよう、機器の管理を行います。

お使いの機器は、管理者が管理できる環境に機器を設置し、パスワード設定運用に関わる初期値登録を行い、正しく運用されているかを継続的に確認することが望めます。

4. 改ざんや不正アクセスに対する安全性

第三者からのアクセスが許可された状態での運用は、改ざんや情報流出のリスクが高まります。本機に保存するジョブに暗証番号を付与したり、適切なアクセス権を設定することで、リスクを低減する場合があります。

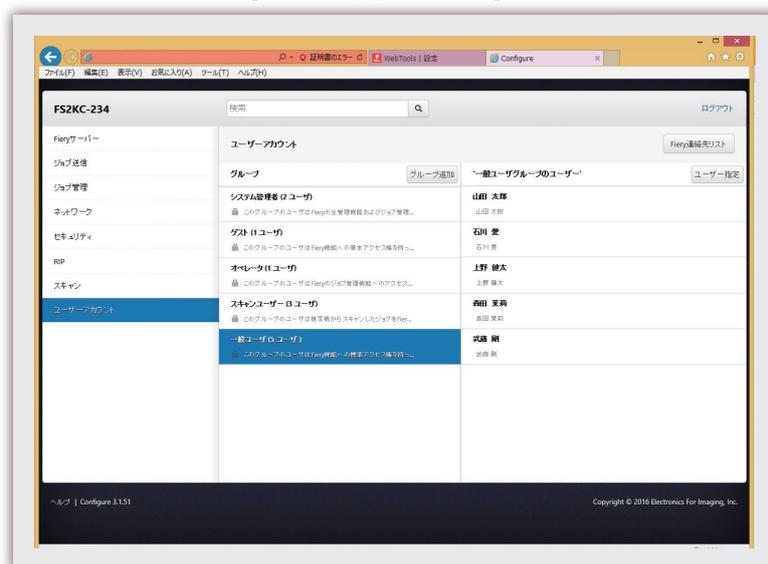
ファイアウォールの内側からネットワーク接続することで、外部からの不正侵入リスクを低減できます。また、ネットワーク環境に応じた通信の暗号化ができる場合があります。



5. ユーザー認証

本機の操作の際に、あらかじめ登録されているユーザーがログインしたときだけ特定の操作を許可します。ユーザー管理（管理者による登録・設定）が必要です。

【ログイン画面のイメージ】

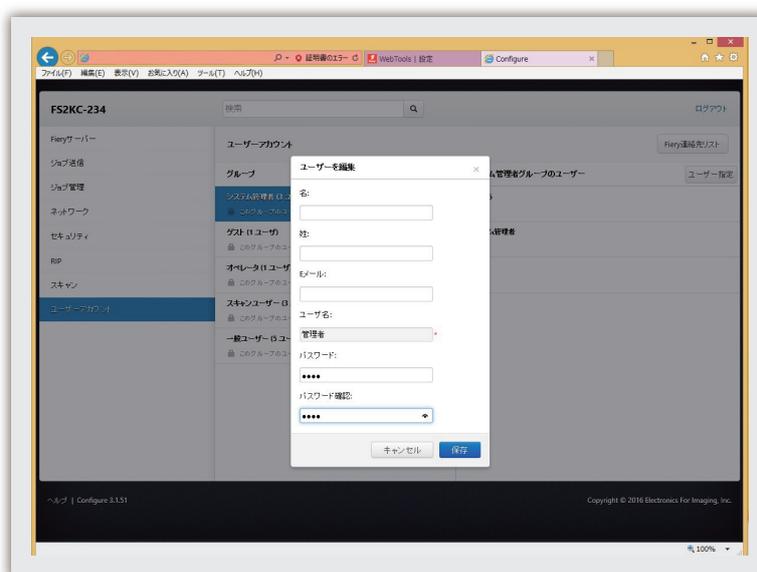


認証方法には、機器内部にユーザー登録して認証するほか、外部サーバーでの認証方法もあります。外部サーバーを利用すれば、認証とユーザー管理を集中することができます（一部標準機能に制限が発生します）。

6. 管理者パスワード

工場出荷時の初期値として管理者ユーザー（Administrator）が1つ設定されています。管理者権限をもつユーザーでログインして管理者設定に入ると、機器の各種初期設定を行うことができます。

【パスワード入力画面のイメージ】



この場合、利便性を過度に重視したセキュリティの低い運用に変更してしまうことも可能です。管理者以外の方が各種初期設定を変えられないように、必ず管理者ユーザーにはログインパスワードを設定することで、お客様のセキュリティ方針に基づいた適切な運用が可能になります。

ただし、管理者パスワードを忘れると設定変更ができなくなりますので、副管理者を任命・登録するなどのバックアップ体制を取ることをお勧めします。

7. ユーザーデータ保護

ジョブのプリント等の操作を他人に行わせたくないときは、「セキュア印刷」機能を設定すれば、ジョブ操作の際にジョブにつけた暗証番号が必要になります。

【プリンタードライバーJOB情報のイメージ】



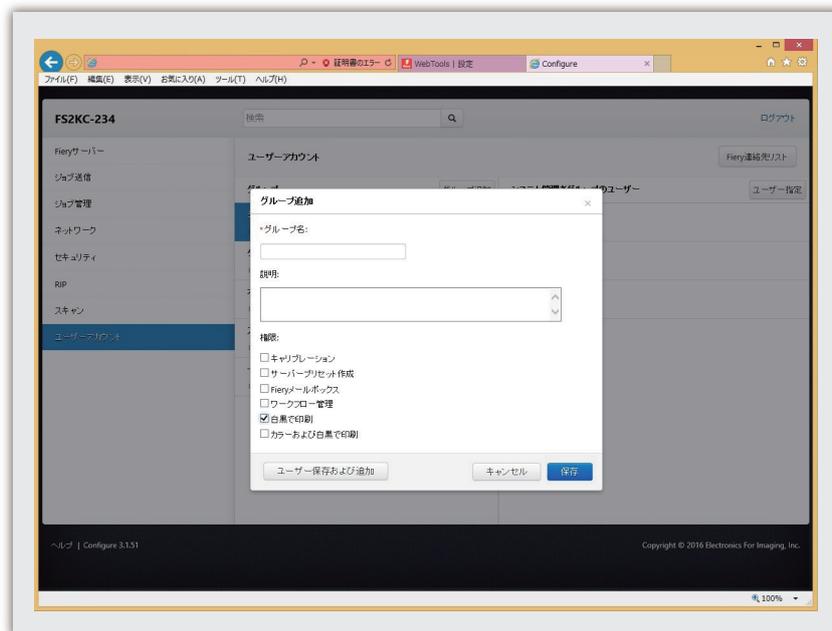
※ 暗証番号を忘れると操作できなくなり、管理者による削除が必要になります

8. 各種機能権限

使用するユーザーを登録しログインが必要な設定にし、グループ管理を行うことで、グループごとに次の権限を割り当てることができます。

- キャリブレーション
- サーバプリセット作成
- Fiery® メールボックス
- ワークフロー管理
- 白黒で印刷
- カラーおよび白黒で印刷

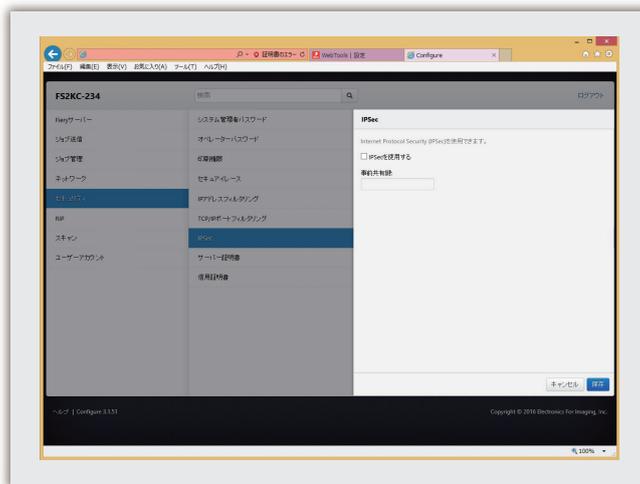
【Webコンソールのグループ設定のイメージ】



9. ネットワーク保護

ネットワーク環境に合わせたセキュリティーポリシー (IPsec) を設定して暗号化することで、情報漏洩や改ざんを防止することができます。

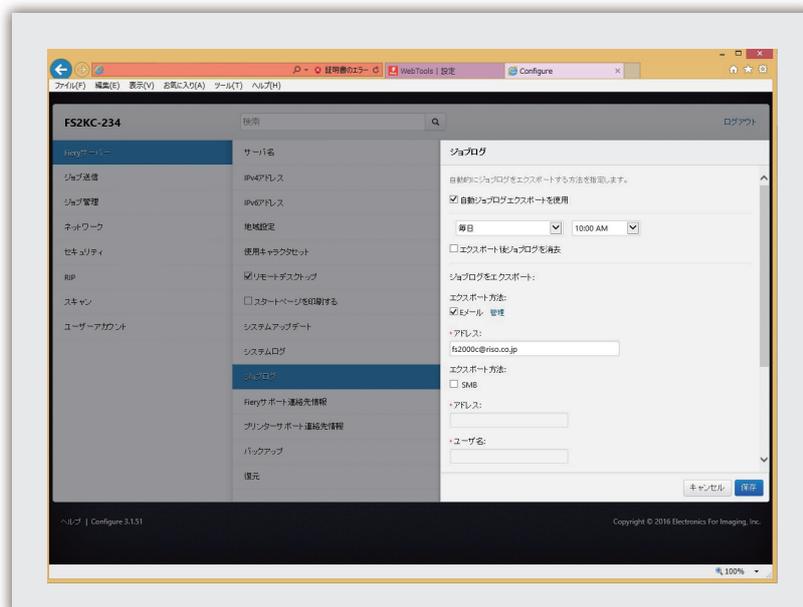
【WebコンソールのIPsec制限設定画面のイメージ】



10. 不正操作追跡

ジョブログを取得する設定にすれば、送信者、ジョブ名、ページ数、日時等が記録され、使用状況の記録が残ります。

【Webコンソールのジョブログ設定画面のイメージ】



●、ComuColorExpressおよびオルフィス、理想科学工業株式会社の登録商標または商標です。●その他の社名・商品名は各社の登録商標または商標です。●EFIロゴ、Fiery、FieryロゴおよびWebToolsは、Electronics For Imaging, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。●詳しい操作方法は取扱説明書をご覧ください。●記載の内容は2017年3月現在のものです。

サポートセンター  **0120-229-330**

受付時間 9:00～17:30 (土・日・祝日・夏期休業・年末年始を除く)

ホームページ <http://www.riso.co.jp/>

理想科学工業株式会社 本社 / 〒108-8385 東京都港区芝5-34-7 田町センタービル